

## 平成21年産水陸稲の収穫量（九州）

\_\_\_\_\_ 水稲の10a 当たり収量は506kg（作況指数101） \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 収穫量（子実用）は96万700t \_\_\_\_\_

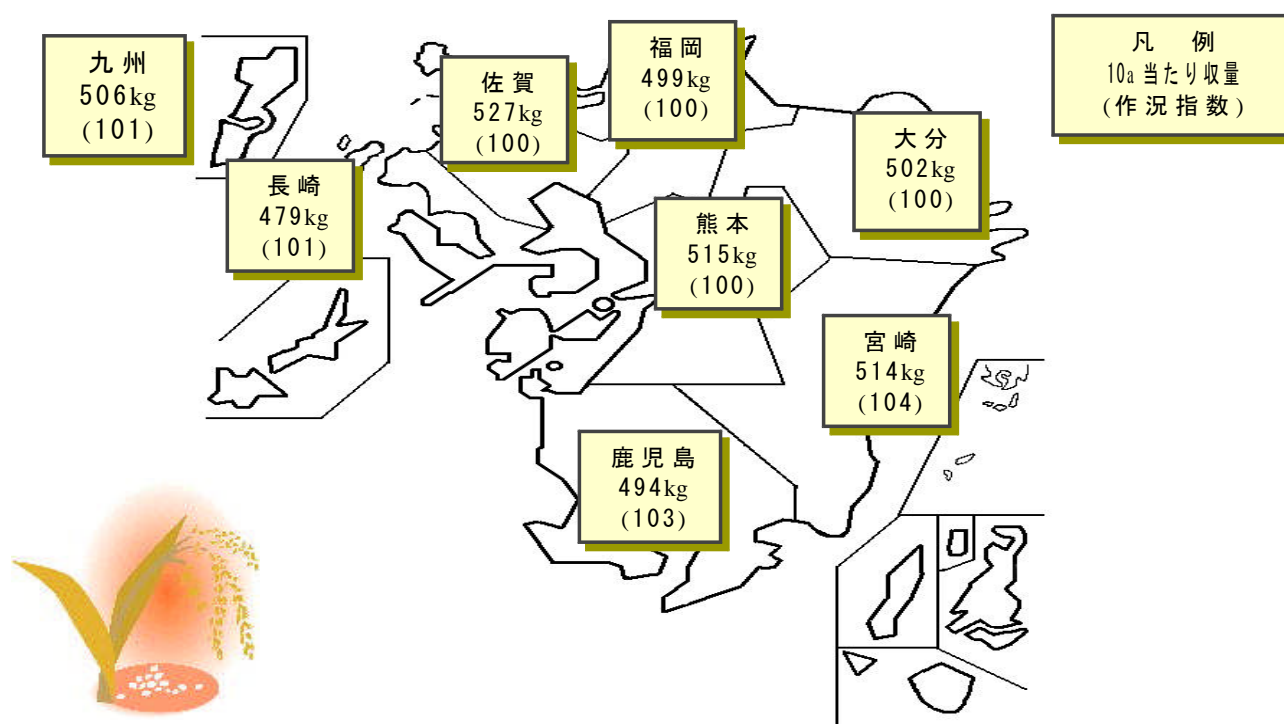
### 【調査結果の概要】

1 九州における平成21年産水稲の作柄は、出穂期以降、天候に恵まれ、登熟がおおむね順調に推移したことから、10 a 当たり収量は506kg（作況指数101）、収穫量（子実用）は96万700 tとなりました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は95万4,600tとなりました。

2 平成21年産陸稲の収穫量は52 t となりました。

図 県別10a 当たり収量



- 主食用作付面積とは、作付面積(青刈り面積を含む) から、生産調整カウントとなる米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた面積です。
- 作況指数とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率です。

本統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/index.html> 】

この統計調査における調査目的、調査対象などは、【調査の概要】P11に掲載しています。

## 【調査結果】

### 1 作柄概況

#### (1) 早期栽培水稻（主産県：宮崎・鹿児島）

ア 全もみ数は、宮崎で穂数がやや多かったことから「多い」、鹿児島で穂数がやや少なかったことから「平年並み」となりました。

イ 登熟は、出穂期以降天候に恵まれ、台風の襲来もなかったことから、宮崎は「平年並み」、鹿児島は「良」となりました。

ウ このことから、宮崎は10a当たり収量517kg（作況指数109）、鹿児島は466kg（同106）となりました。

#### (2) 普通栽培水稻

ア 全もみ数は、穂数が「やや少ない」ないし「少ない」となったことから九州各県、「やや少ない」ないし「少ない」となりました。

イ 登熟は、出穂期以降天候に恵まれ、台風の襲来もなかったことから九州各県、「やや良」ないし「良」となりました。

ウ このことから、福岡は10a当たり収量499kg（作況指数100）、佐賀は527kg（同100）、長崎は479kg（同101）、熊本は515kg（同100）、大分は502kg（同100）、宮崎は512kg（同101）、鹿児島は502kg（同102）となりました。

(3) この結果、九州の10a当たり収量は506kg（作況指数101）となりました。

### 2 収穫量

収穫量（子実用）は96万700tとなりました。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は95万4,600 tとなりました。

### 3 被害状況

早期栽培では、気象被害及び病虫害の発生が少なかったことから、被害は少なくなりました。

普通栽培では、6月下旬から7月上旬及び7月下旬の日照不足により分けつが抑制されたものの病虫害の発生が少なかったことから、被害は平年並みとなりました。

表 1 平成21年産水陸稲の作付面積及び収穫量

区 分	水 陸 稲 計		水 稲						
	作 付 面 積 (子実用) ha	収 穫 量 (子実用) t	作付面積 (子実用) ha ①	10 a 当 たり 収 穫 量 kg ②	収 穫 量 (子実用) t ③=①×②	(参 考)			
						主 食 用 作 付 面 積 ha ④	収 穫 量 (主食用) t ⑤=④×②	10 a 当 たり 平 年 収 量 kg ⑥	作 況 指 数 ⑦=②/⑥
九州計	189 800	960 800	189 800	506	960 700	188 600	954 600	502	101
福 岡	39 400	196 600	39 400	499	196 600	39 000	194 600	499	100
佐 賀	26 900	141 800	26 900	527	141 800	26 800	141 200	527	100
長 崎	14 100	67 500	14 100	479	67 500	14 000	67 100	474	101
熊 本	39 700	204 500	39 700	515	204 500	39 200	201 900	515	100
大 分	24 800	124 500	24 800	502	124 500	24 800	124 500	503	100
宮 崎	20 200	103 800	20 200	514	103 800	20 200	103 800	493	104
早期栽培	...	...	8 760	517	45 300	...	...	475	109
普通栽培	...	...	11 400	512	58 400	...	...	507	101
鹿 児 島	24 700	122 000	24 700	494	122 000	24 600	121 500	479	103
早期栽培	...	...	5 800	466	27 000	...	...	439	106
普通栽培	...	...	18 900	502	94 900	...	...	492	102

区 分	陸 稲			
	作付面積 (子実用) ha	10 a 当 たり 収 穫 量 kg	収 穫 量 (子実用) t	(参 考) 10 a 当 たり 平 均 収 量 対 比 kg
九州計	25	208	52	-
福 岡	-	-	-	-
佐 賀	-	-	-	-
長 崎	1	201	3	100
熊 本	6	130	8	81
大 分	0	215	1	104
宮 崎	6	185	11	86
早期栽培	...	...	...	...
普通栽培	...	...	...	...
鹿 児 島	12	242	29	109
早期栽培	...	...	...	...
普通栽培	...	...	...	...

- 注: 1 作付面積(子実用)とは、青刈り用の面積を除いた面積です。  
 2 作付面積は、ラウンドしているため、県ごとの積み上げ値と九州計は一致しない場合があります。  
 3 収穫量の九州計は県の積み上げ値であるため、表頭の計算と一致しない場合があります。  
 4 「-」は事実のないもの、「…」は事実不詳又は調査の欠くものを示します。

表2 平成21年産水稻の県別作柄概況

区 分	10a 当たり 収 量 ①	(参 考)		刈 取 期					穂 数 の 多 少	1 も み 数 の 多 少  ( 平 年 比 較 )	全 も み 数 の 多 少	登 熟 の 良 否
		10a 当たり 平年収量 ②	作 況 指 数 ③=①/②	始 期	最 盛 期	終 期	最 盛 期 の 比 較					
							平 年 比 較	前 年 比 較				
kg	kg	月 日	月 日	月 日	日	日	日					
<b>福 岡</b>	<b>499</b>	<b>499</b>	<b>100</b>	<b>9. 2</b>	<b>10. 4</b>	<b>10.24</b>	<b>並み</b>	<b>並み</b>	<b>少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや良</b>
福 岡	469	481	98	8.29	10.10	10.20	1日遅	2日遅	少ない	平年並み	少ない	良
北九州・豊前	482	481	100	8.25	9.19	10.18	1日早	並み	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや良
筑 豊	472	485	97	8.25	9.21	10.18	1日早	2日早	やや少ない	やや少ない	少ない	やや良
北筑後	527	519	102	9.20	10.11	10.30	1日早	1日早	少ない	多い	平年並み	やや良
南筑後	525	517	102	9.21	10.11	10.27	1日早	2日早	少ない	多い	やや少ない	やや良
<b>佐 賀</b>	<b>527</b>	<b>527</b>	<b>100</b>	<b>8.31</b>	<b>10. 8</b>	<b>10.30</b>	<b>並み</b>	<b>1日早</b>	<b>少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや良</b>
佐 賀	542	536	101	9.16	10.10	10.30	1日遅	並み	少ない	やや多い	やや少ない	良
松 浦	465	492	95	8.22	9.26	10.19	1日遅	1日遅	少ない	平年並み	少ない	やや良
<b>長 崎</b>	<b>479</b>	<b>474</b>	<b>101</b>	<b>8.23</b>	<b>10.12</b>	<b>10.26</b>	<b>3日遅</b>	<b>1日遅</b>	<b>少ない</b>	<b>多い</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや良</b>
西 彼	472	476	99	9.27	10. 4	10.15	4日遅	並み	少ない	やや多い	少ない	良
東南部	516	509	101	10. 1	10.14	10.27	1日遅	並み	少ない	多い	やや少ない	良
県 北	467	457	102	8.23	10.15	10.24	4日遅	2日遅	少ない	多い	平年並み	やや良
五 島	409	407	100	8.17	9.29	10.10	3日遅	1日遅	少ない	多い	やや少ない	平年並み
荅岐・対馬	435	442	98	8.21	9.28	10.14	2日遅	1日遅	やや多い	やや少ない	平年並み	平年並み
<b>熊 本</b>	<b>515</b>	<b>515</b>	<b>100</b>	<b>8.15</b>	<b>10. 7</b>	<b>10.27</b>	<b>並み</b>	<b>3日早</b>	<b>少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>少ない</b>	<b>良</b>
県 北	531	528	101	10. 4	10.16	10.27	2日遅	並み	少ない	多い	少ない	良
阿 蘇	497	510	97	9. 6	9.30	10.20	1日遅	5日早	少ない	平年並み	少ない	良
県 南	513	510	101	9.10	10.10	11. 3	1日早	3日早	やや少ない	やや多い	やや少ない	良
天 草	423	437	97	7.29	8. 8	10.10	並み	並み	少ない	平年並み	少ない	やや良
<b>大 分</b>	<b>502</b>	<b>503</b>	<b>100</b>	<b>9.17</b>	<b>10.16</b>	<b>10.28</b>	<b>2日遅</b>	<b>並み</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや良</b>
北 部	516	517	100	9.18	10.18	10.30	並み	並み	やや少ない	やや多い	平年並み	平年並み
湾 岸	499	500	100	9.16	10.16	10.25	1日遅	並み	やや少ない	やや多い	平年並み	やや良
南 部	495	498	99	9.18	10.17	10.29	4日遅	1日遅	少ない	やや多い	やや少ない	平年並み
日 田	492	490	100	9.13	10. 4	10.23	2日遅	3日早	やや少ない	やや少ない	少ない	良
<b>宮 崎</b>	<b>514</b>	<b>493</b>	<b>104</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>
早期栽培計	<b>517</b>	<b>475</b>	<b>109</b>	<b>7.23</b>	<b>7.30</b>	<b>8. 5</b>	<b>並み</b>	<b>1日早</b>	<b>やや多い</b>	<b>やや多い</b>	<b>多い</b>	<b>平年並み</b>
広域沿海	517	475	109	7.23	7.30	8. 5	並み	1日早	やや多い	やや多い	多い	平年並み
普通栽培計	<b>512</b>	<b>507</b>	<b>101</b>	<b>9.30</b>	<b>10.13</b>	<b>10.27</b>	<b>1日早</b>	<b>3日早</b>	<b>やや少ない</b>	<b>平年並み</b>	<b>やや少ない</b>	<b>良</b>
広域沿海	476	469	101	9.24	10. 7	10.19	3日早	6日早	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや良
広域霧島	533	527	101	10. 2	10.16	10.31	並み	1日早	やや少ない	平年並み	少ない	良
西北山間	487	486	100	9.27	10. 8	10.19	1日遅	4日早	平年並み	少ない	少ない	良
<b>鹿 児 島</b>	<b>494</b>	<b>479</b>	<b>103</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>	<b>...</b>
早期栽培計	<b>466</b>	<b>439</b>	<b>106</b>	<b>7.26</b>	<b>8. 3</b>	<b>8.12</b>	<b>2日遅</b>	<b>1日遅</b>	<b>やや少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>平年並み</b>	<b>良</b>
薩摩半島	464	440	105	7.25	8. 4	8. 9	3日遅	2日遅	やや少ない	多い	やや多い	やや良
大隅半島	483	449	108	7.28	8. 4	8.16	1日遅	1日遅	平年並み	平年並み	平年並み	良
熊毛・大島	435	412	106	7.17	7.23	7.30	2日遅	2日早	平年並み	平年並み	平年並み	良
普通栽培計	<b>502</b>	<b>492</b>	<b>102</b>	<b>10. 3</b>	<b>10.14</b>	<b>10.27</b>	<b>並み</b>	<b>1日早</b>	<b>少ない</b>	<b>やや多い</b>	<b>やや少ない</b>	<b>良</b>
薩摩半島	497	473	105	10. 1	10.11	10.20	1日遅	2日早	少ない	多い	やや少ない	良
出水薩摩	511	491	104	10. 3	10.17	11. 1	2日遅	2日早	少ない	多い	やや少ない	良
伊佐始良	500	512	98	10. 6	10.16	10.28	1日早	2日早	少ない	やや多い	少ない	やや良
大隅半島	496	471	105	9.26	10. 9	10.18	2日遅	2日遅	やや少ない	平年並み	やや少ない	良

注： 刈取期の始期とは刈取面積割合が5%、最盛期は同50%、終期は同95%にそれぞれ達した期日です。

表3 平成21年産水稻の被害種類別被害面積及び被害量(県別)

区 分	総 数		気象被害					
			計		うち 風水害		うち日照不足	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
九州計	507 300	108 500	219 700	64 300	37 900	6 530	171 700	55 800
福 岡	85 400	16 800	41 600	12 700	2 140	639	39 400	12 000
佐 賀	52 900	15 700	27 500	11 400	551	157	26 900	11 200
長 崎	31 400	7 880	19 500	5 650	5 250	591	14 100	5 030
熊 本	102 200	26 000	47 400	15 900	7 400	1 550	34 900	13 600
大 分	65 900	13 800	27 400	8 770	2 400	521	24 700	8 130
宮 崎	56 300	11 500	15 500	4 820	4 000	906	11 400	3 830
鹿児島	113 100	17 100	40 900	5 200	16 200	2 170	20 300	2 050

区 分	病害						虫害	
	計		うち いもち病		うち 紋枯病		計	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
九州計	150 500	22 700	53 100	10 200	49 900	6 550	118 600	18 300
福 岡	22 200	2 390	6 950	856	4 780	430	16 300	964
佐 賀	14 600	2 840	5 550	1 570	6 770	1 080	10 200	1 050
長 崎	4 130	723	1 580	227	1 250	195	6 320	1 110
熊 本	27 800	5 250	7 170	1 610	9 140	1 150	24 800	4 470
大 分	25 100	3 050	7 270	1 120	7 290	770	12 100	1 550
宮 崎	26 400	4 850	11 500	2 890	9 870	1 490	13 100	1 510
鹿児島	30 200	3 670	13 100	1 970	10 800	1 430	35 700	7 680

区 分	虫害				その他	
	うち ウンカ		うち カメムシ		計	
	被害面積	被害量	被害面積	被害量	被害面積	被害量
	ha	t	ha	t	ha	t
九州計	26 600	9 510	17 100	2 650	18 500	3 150
福 岡	2 070	194	1 410	51	5 280	774
佐 賀	759	193	1 680	147	605	360
長 崎	2 040	720	442	64	1 490	397
熊 本	5 300	1 940	3 810	883	2 240	395
大 分	2 910	962	960	212	1 290	383
宮 崎	3 250	590	3 600	516	1 300	284
鹿児島	10 300	4 910	5 170	780	6 290	559

- 注： 1 被害面積の総数並びに気象被害、病害及び虫害の計は、被害種類別面積の延べ数であり、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上しています。
- 2 被害面積及び被害量については、ラウンドしているため、県ごとの積み上げ値と九州計は一致しません。

【参考 1】

平成21年産水稻の作柄表示地帯別の作況指数

区 分	作況指数	区 分	作況指数
<b>福 岡</b>	<b>100</b>	<b>宮 崎</b>	<b>104</b>
福 岡	98	広域沿海	107
北九州・豊前	100	広域霧島	101
筑 豊	97	西北山間	100
北筑後	102	<b>早期栽培計</b>	<b>109</b>
南筑後	102	広域沿海	109
<b>佐 賀</b>	<b>100</b>	<b>普通栽培計</b>	<b>101</b>
佐 賀	101	広域沿海	101
松 浦	95	広域霧島	101
<b>長 崎</b>	<b>101</b>	西北山間	100
西 彼	99	<b>鹿 児 島</b>	<b>103</b>
東南部	101	薩摩半島	105
県 北	102	出水薩摩	104
五 島	100	伊佐始良	98
壱岐・対馬	98	大隅半島	106
<b>熊 本</b>	<b>100</b>	熊毛・大島	106
県 北	101	<b>早期栽培計</b>	<b>106</b>
阿 蘇	97	薩摩半島	105
県 南	101	大隅半島	108
天 草	97	熊毛・大島	106
<b>大 分</b>	<b>100</b>	<b>普通栽培計</b>	<b>102</b>
北 部	100	薩摩半島	105
湾 岸	100	出水薩摩	104
南 部	99	伊佐始良	98
日 田	100	大隅半島	105

【参考 2】

平成21年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況及び10a当たり収量内訳(県別)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程三等の品位(整粒歩合45%)以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としています(【参考4】参照)。

農家等が販売するために使用している選別ふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、ふるい目幅別の重量割合とふるい目幅別10a当たり収量を示すと次のとおりです。

単位 { 重量割合 : %  
平均対差 : ポイント

区 分	合 計	ふるい 目 幅						
		2.00mm	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm	
九州								
重量割合	本年値	100.0	66.7	22.2	4.8	3.1	2.0	1.2
	平均対差		9.4	△ 5.7	△ 1.7	△ 0.9	△ 0.6	△ 0.5
福岡								
重量割合	本年値	100.0	67.4	20.5	5.1	3.4	2.3	1.3
	平均対差		9.8	△ 6.7	△ 1.8	△ 0.7	0.0	△ 0.6
佐賀								
重量割合	本年値	100.0	70.0	19.5	4.0	2.9	2.2	1.4
	平均対差		13.7	△ 7.7	△ 2.7	△ 2.2	△ 0.6	△ 0.5
長崎								
重量割合	本年値	100.0	60.0	26.8	5.9	3.8	2.1	1.4
	平均対差		7.0	△ 2.3	△ 0.9	△ 1.6	△ 1.3	△ 0.9
熊本								
重量割合	本年値	100.0	66.4	23.5	4.4	2.7	1.8	1.2
	平均対差		8.7	△ 4.3	△ 1.7	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.7
大分								
重量割合	本年値	100.0	59.8	25.3	6.4	4.2	2.9	1.4
	平均対差		8.0	△ 4.9	△ 1.8	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.2
宮崎								
重量割合	本年値	100.0	70.8	21.0	3.9	2.1	1.3	0.9
	平均対差		10.1	△ 6.4	△ 1.8	△ 0.9	△ 0.5	△ 0.5
鹿児島								
重量割合	本年値	100.0	69.1	21.3	4.5	2.5	1.6	1.0
	平均対差		9.5	△ 6.0	△ 1.3	△ 1.1	△ 0.6	△ 0.5

単位: kg

区 分	10a 当 たり 収 量 (1.70mm 選 別)	選別ふるい目幅別10a当たり収量				
		2.00mm	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm
		選 別	選 別	選 別	選 別	選 別
九州	506	338	450	474	490	500
福岡	499	336	439	464	481	493
佐賀	527	369	472	493	508	520
長崎	479	287	416	444	462	472
熊本	515	342	463	486	500	509
大分	502	300	427	459	480	495
宮崎	514	364	472	492	503	509
鹿児島	494	341	447	469	481	489

- 注 : 1 平均対差に用いた平均値は、直近5カ年の重量割合の平均値です。  
 2 選別ふるい目幅別10a当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a当たり収量のことです。  
 3 台風等により未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいます。

【参考 3】

**農家等を使用した選別ふるい目幅の分布**  
**【平成21年産水稻作況標本(基準)筆農家からの聞き取り結果】**

単位：%

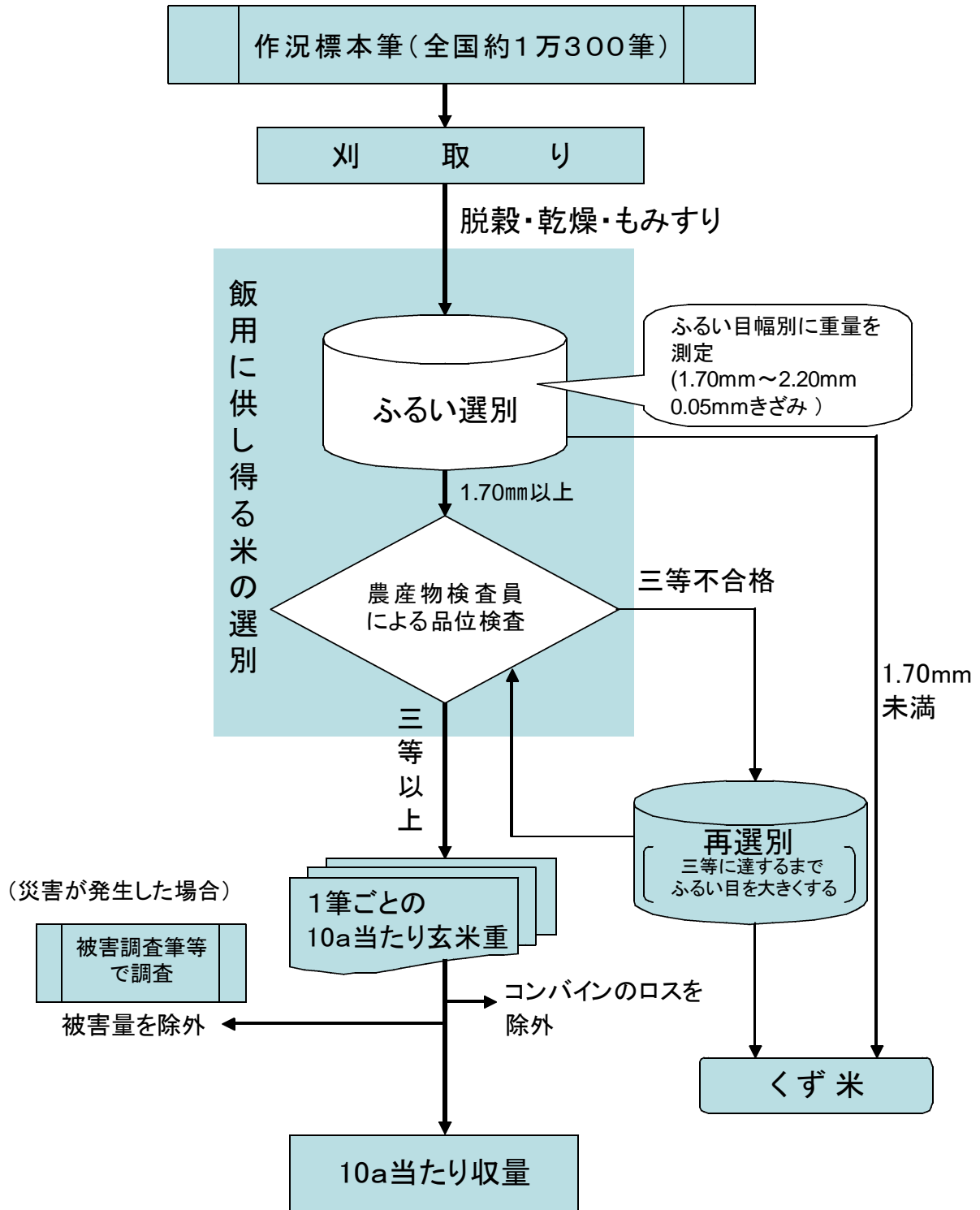
区 分	計	2.00mm 以 上	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm
九 州	100.0	0.1	4.8	42.6	49.3	2.0	1.2
福 岡	100.0	0.3	－	81.2	17.5	1.0	－
佐 賀	100.0	0.4	30.5	68.2	0.9	－	－
長 崎	100.0	－	－	15.9	64.6	10.4	9.1
熊 本	100.0	－	1.4	54.9	42.0	1.0	0.7
大 分	100.0	－	－	26.6	69.9	3.0	0.5
宮 崎	100.0	－	－	－	99.5	0.5	－
鹿 児 島	100.0	－	－	11.6	88.4	－	－

注： この表は水稻作況標本(基準)筆調査農家を使用したふるい目幅別の農家割合です。

【参考 4】

## 収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考5】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程三等以上の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測しています（下図参照）。



## 作況標本筆とは

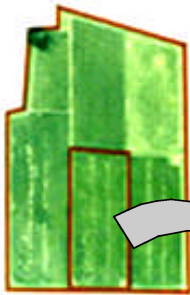
収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆(1枚のほ場を筆と呼びます。)は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて以下のように各地で選定し(全国で約1万300筆)調査しています。

都道府県内の全耕地  
(母集団)



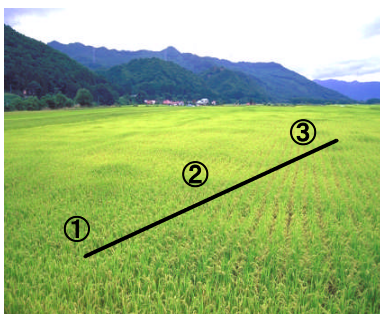
- ① 都道府県ごとの耕地を、約2haの区画に区切った単位区の集まり(調査母集団)として整理し、その中の水田を含むものから、無作為抽出法(人間の恣意を排したくじ引きの様な選び方)により「標本単位区」を選んでいます。

標本単位区  
(約2ha)



- ② 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としています。

作況標本筆  
(全国で約1万300筆)



- ③ 各作況標本筆の対角線上の3か所を実測調査箇所として、サンプル採取(坪刈り)を行っています。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び稲調査（水稲・陸稲）の収穫量調査として実施し、水陸稲の作付面積、作柄状況、収穫量を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導、共済事業の適切な運営等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。

### 2 調査期間

- (1) 作付面積調査
  - ア 水 稲：7月15日現在
  - イ 陸 稲：収穫期
- (2) 収穫量調査
  - 水陸稲：収穫期

### 3 調査方法

- (1) 作付面積調査
  - ア 水稲：標本単位区に対する統計・情報センター職員及び統計調査員による実測調査並びに同センター職員による巡回・見積もり及び情報収集により行いました。
  - イ 陸稲：関係団体に対する郵送調査、職員による巡回・見積もり及び情報収集により行いました。
- (2) 収穫量調査
  - ア 水稲：作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対する統計・情報センター職員による実測調査並びに作況基準筆結果に基づく巡回・見積もりにより行いました。
  - イ 陸稲：関係団体及び標本経営体に対する郵送調査並びに統計・情報センター職員による巡回・情報収集により行いました。

### 4 調査対象数

- (1) 作付面積調査
  - ア 水稲：標本単位区：5,895単位区      巡回・見積り：250市町村
  - イ 陸稲：関係団体：1団体      巡回・見積り：250市町村
- (2) 収穫量調査
  - ア 水稲：作況標本筆：1,495筆      作況基準筆：179筆      巡回・見積り：250市町村
  - イ 陸稲：関係団体：2団体      巡回・情報収集：250市町村

### 5 用語の解説

- 青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られるもので、飼肥料用などとして用いられるものです。  
なお、青刈りには、稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）、わら専用稲を含みます。
- 「穂数の多少」は、1㎡当りに出穂したすべての穂の数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「1穂当たりもみ数の多少」は、1穂についているすべてのもみの平均数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「全もみ数の多少」とは、1㎡当たりのすべてのもみ数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- 「登熟の良否」とは、登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）が平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。
- 上記の平年比較とは、過年次の作況標本筆結果から作成した1㎡当たり穂数等の各収量構成要素の平年値との比較です。

多少(良否)	少ない(不良)	やや少ない(やや不良)	平年並み	やや多い(やや良)	多い(良)
対平年比	94%以下	95～ 98%	99～101%	102～105%	106%以上

- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率です。
- 10a当たり平年収量とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10a当たり収量をいいます。
- 10a当たり平均収量対比とは、10a当たり平均収量（過去7ヶ年の実績値のうち、最高、最低を除いた5ヶ年の平均値）と当年産の10a当たり収量の対比をいいます。
- 被害面積とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合にとれ得ると見込まれる収量（被害なかりせば収量）から減収した面積をいいます。
- 被害量とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量（被害なかりせば収量）より減収した量をいいます。

#### 【関連リンク】

九州農政局ホームページ>統計情報>公表一覧

[http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/ht\\_all\\_21.html](http://www.maff.go.jp/kyusyu/toukei/ht_all_21.html)

九州農政局ホームページアドレス

<http://www.maff.go.jp/kyusyu/index.html>

#### 問い合わせ先

##### ◎本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計2係

電 話：(代) 096-353-3561 内線 4754

直通電話： 096-353-7574

##### ◎農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画課 企画係

電 話：(代) 096-353-3561 内線 4724

直通電話： 096-353-7556



平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施します。

調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。